



2013. 3月 和歌山市立 貴志中学校

冬の間、ツンツンとがっていた空気が丸みをおびて、やさしく感じられるようになってきました。寒さにちぢこまっていた心やからだも、やわらかく解きほぐされていくようです。

学年のしめくりの時期を、みなさん一人ひとりが、春の日ざしのような、明るい笑顔で過ごすことができますように。



1年間の保健室来室状況

H24. 4月～H25. 2月までの保健室の利用人数は、484人でした。

内訳は、
1年生 168名 (男子 72名, 女子 96名)
2年生 205名 (男子 82名, 女子 123名)
3年生 111名 (男子 52名, 女子 59名)



▼たとえば、こんな場面で、耳は働いています▼

耳の役割①

音を集め、
音を聞く



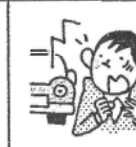
朝起きる



おしゃべり



音楽を聴く



危険を知る

耳の役割②

からだの傾きや
回転を感じる



ふとんから
起き上がる



歩く



体育や部活動



自転車に乗る

音とは

空気の振動。波のように空気中を伝わってくるので、「音波」ともいいます。

●音が聞こえるしくみ

音波が鼓膜にふれて、振動を起こす。

→耳の中で電気信号に

変換されて、脳へ。

→脳で「音」として認識。



低く大きな音は、耳だけでなく、からだでも、振動を感じることがあります。

「耳あか」って、何？

外耳道の皮膚がはがれたものや、ホコリが固まったもの。

耳あかには、2つのタイプがあり、どちらになるかは、遺伝によって決まります。

●乾いた耳あか（こな耳）

●湿った耳あか（あめ耳）



外耳道には、耳あかを外に押し出す働きがあるので、耳そうじは、入り口付近だけでOK!!



こんな症状はありませんか？



耳の中が炎症を起こしていたり、中耳炎や難聴など、耳の病気の可能性があります。

こんな行動が原因かも！



症状が続くときは、耳鼻科へ。

卒業生のみなさんへ

楽しかったこと、うれしかったこと、
悲しかったこと、腹のたがったこと...
この貴志中学校で過ごした三年間
にあった色々な出来事。
よかったことも、悪かったこともすべて
あなたにとっては大切な宝物。
次のステップに進むためのエネルギーです。

これから進む新しい世界でも、思い
がけない出会いや、期待外れのこと
あるでしょう。悩んだり、自信をなくしたり
するかもしれませんが、あなたには
あなたのステキなところがあること
を忘れずに、新しい世界へ
大きく羽ばたいてください。